

<話を聴く活動> …船阪の児島さん一家(ご主人:ひかるさん/奥様:阿彌さん)を訪問しました。



児島さんご夫婦は、5年前に兵庫県高砂市から船阪へ越してこられました。この土地を選ばれた理由は「野菜を売りたい京都市に近く、大家さんが農機具付きで家を貸して頂いた」との事。

そして今年が賃貸契約満期も、「日当たり良く水もゆたか、何より地元の人があたたか」とここ船阪に定住を決意された様です。

現在の農業規模は、米を1町1反 有機(酸素循環農法他)でつくり、野菜は春菊・トマト等をビニールハウス5棟で栽培されています。その野菜は「有機質材料」のみを使い、高負荷価値販売をされています。摩気地区の活性化に

についてもお聞きしましたが、「先ずこんな素晴らしい自然・そして農地を守って来られた地元の皆さんに感謝します」「しかし若者が少ないなか、1ターンの積極受入含め、農業者がもっと繋がって行きたい!」と熱く語って頂きました。

5・4・1歳のお子さん含め、元気満杯家族でした。

<NPOの活動報告>

・摩気地区「移住者促進特別区域」に認定!

2月末に南丹市経由で京都府に申請していましたが、3月24日の「京都府広報」で指定認定が発表されました。

今後は「移住者受入時のメリット」を活用下さい。

(詳細は南丹市定住課へ問合せ下さい)

<メリット>

- 1) 不動産取得税の軽減 通常の1/2へ
- 2) 補助金の交付例
 - ・お試し住宅の整備費用 MAX 180万円(団体、移住者側)
 - ・家財の整備費用 MAX 10万円(家主側)
 - ・移住者への営農指導 MAX 2万円/年
 - ・耕作放棄地再生費用 通常1/2 ⇒9/10(補助率)
- 3) 金利負担の軽減(予定)
- 4) 京都府&南丹市からの助言・応援(移住専任者・ふるさとセンター・農業改良センター等)

3/31(金) 摩気高山の郷振興会の役員会



平成28年度の終了にあたり、役員会が行われました。高屋会長から一年間の活動へのお礼があり、その後、各部会長から平成29年度の活動計画に関して報告がありました。

4/14(金) 摩気高山Kids' Englishがスタート



子ども未来塾の課外活動として、小学1/2年生と3/4年生向け2クラス(18名)の英語授業を、年間33回行います。

ま け た か や ま
摩気高山新聞(No7) :新年度特集

< 新区長さん紹介 > ……今年1年お世話になる新区長の皆様です。



西田修身さん/摩気ブロック長
(口司) /園部区長会会長



小寺 誠さん
(竹井)



谷 浩さん
(仁江)



人羅 均さん
(船阪)



西村 寿さん
(大西)



小林 進さん
(宍人)



村下 務さん
(半田)



中西一美さん
(口人)

< 4・5月 NPOの行事予定 >

- ・4月24日(月) NPO摩気高山の郷振興会 役員会(20:00～)
- ・4月25日(火) 摩気高山子ども未来塾 運営委員会(20:00～)
- ・5月 2日(火) 郷土誌「摩気」編集委員会(20:00～)
- ・5月14日(日) 摩気太鼓の「摩気神社」太鼓奉納(10:00～)
- ・5月18日(木) 摩気高山の郷振興会 役員会(20:00～)
- ・5月28日(日) 摩気高山の郷振興会 総会(20:00～)

郷土の歴史書「摩気」編集委員会からのお願い！

私達編集委員会では、「ふるさとの歩みと、明日への夢をひらく」をテーマに、摩気の誇り”お宝”を本にまとめる事で、私達のふる里の素晴らしさを再認識し、未来へつないで行こうとしています。
”お宝”は、摩気の文化習慣・方言・神社仏閣・地藏・建物・人物・・・なんでも結構です、みなさんからの情報提供をお待ちしています。

< 編集委員紹介 > 小島寛・中西博美/大西、谷明美・小寺貞明/仁江、小寺克彦・西垣鎮雄/竹井
西田芳也・西田安秀/口司、中村公治/口人、井尻祐一/船阪、角欣也/宍人

< お願い > 摩気地区の古い写真を探しています。家族・建物・記念行事なんでもOKです。
上記地元の編集委員へお渡しをお願いします。